

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	スピーチ&プレゼンテーションⅡ		（ NGB13B ）
講義名（コード）	スピーチ&プレゼンテーションⅡ		（ NGB13BX ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	堀内 美穂	時間数	30
成績評価教員	堀内 美穂	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	人前で自分の意見を発表する事ができる。見ている人がわかりやすい説明とビジュアルツールを作成しプレゼンテーションを行い、将来の就職の場で役立てる。
全体の内容と概要	様々なテーマのプレゼンテーションツールを作成し、聞いている人にわかりやすいプレゼンを行えるよう繰り返し行う。
授業時間外の学修	授業内だけでは練習時間が足りないので家でも準備をするようにしましょう。
履修上の注意事項等	人前で話すことが苦手な人も慣れるためには積極的に参加することが必要です。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	プレゼンテーションとは何かがわかる	プレゼンテーションと何か。どんな場面でどのように使用するか。例を見ながら正しいプレゼンテーションの方法を学ぶ。
2	プレゼンテーションをする前の準備の方法がわかる。	プレゼンテーション作成のステップ、注意する事などを学ぶ。PPTの使い方を学ぶ。
3	簡単なPPTを作成することができる。	写真を使った自己紹介PPTを作成する。
4	写真を使ったプレゼンができる。	PPTを使って自己紹介をする。
5	マーケティング（プロモーション）目線でのプレゼンとは何かがわかる。	通信販売のプロモーションの方法とは何か。いくつかの動画を見て方法を見比べてみる。
6	マーケティング（プロモーション）目線でのプレゼンができる。	身近な商品を使ってプロモーションをしてみる。
7	マーケティング（プロモーション）目線でのプレゼンができる。	PPTを使って顧客を獲得する新商品のプロモーションを考える。
8	マーケティング（プロモーション）目線でのプレゼンができる。	新商品のプロモーションを発表する。
9	マーケティング（プロモーション）目線でのプレゼンができる。	新商品のプロモーションを発表する。
10	グラフの作成ができる。	簡単なデータをもとに違う種類のグラフを作成する。
11	国際問題についての現状を理解することができる。	自分の興味のある現在起こっている国際問題について調べ、現状・問題の原因についてまとめる。
12	国際問題についての現状を理解することができる。	問題についてのデータを検索し、グラフ等を使ってわかりやすくPPTにまとめる。自分の意見を交えた問題の解決法を考える。
13	国際問題についてPPTを使い発表を行うことができる。	作成したPPTを使い発表練習を行う。
14	まとめと解説	期末テスト プレゼンテーション発表 クラスメートからの評価をもらう。
15	まとめと解説	期末テスト プレゼンテーション発表 クラスメートからの評価をもらう。

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	